

金融法務研究会第2分科会検討経緯

第21回（平成15年5月19日）

- ・ 動産担保、債権担保、有価証券その他の権利の担保に関する論点説明（事務局）
- ・ 個別分担テーマの選定およびフリー・ディスカッション

第22回（平成15年7月17日）

- ・ 将来又は多数の債権の担保化（中田裕康委員）

第23回（平成15年10月17日）

- ・ 社債および株式の無券面化と担保差入れについて（前田庸座長）
- ・ 動産担保—集合動産担保を中心にして—（山田誠一委員）

第24回（平成15年12月17日）

- ・ 普通預金の担保化（野村豊弘委員）
- ・ 信託受益権担保の問題（能見善久主査）

第25回（平成16年2月16日）

- ・ 報告書案の検討

会合の回は、平成11年からの通番。

以 上

金融法務研究会委員

座長 前田 庸 学習院大学名誉教授

運営委員 青山 善 充 明治大学法科大学院教授

運営委員 能見 善 久 東京大学大学院法学政治学研究科教授
(第2分科会主査)

運営委員 岩原 紳 作 東京大学大学院法学政治学研究科教授
(第1分科会主査)

委員 前田 重 行 学習院大学法科大学院教授

野村 豊 弘 学習院大学法科大学院教授

中田 裕 康 一橋大学大学院法学研究科教授

山下 友 信 東京大学大学院法学政治学研究科教授

神田 秀 樹 東京大学大学院法学政治学研究科教授

山田 誠 一 神戸大学大学院法学研究科教授

(平成16年4月現在)

金融法務研究会第2分科会委員

| | | |
|--------|-------|-------------------------------|
| 座長 | 前田 庸 | 学習院大学名誉教授 |
| 主査 | 能見 善久 | 東京大学大学院法学政治学研究科教授 |
| 委員 | 野村 豊弘 | 学習院大学法科大学院教授 |
| | 中田 裕康 | 一橋大学大学院法学研究科教授 |
| | 山田 誠一 | 神戸大学大学院法学研究科教授 |
| オブザーバー | 川田 悦男 | 東京三菱銀行事務部部长 (現全国銀行協会参与) |
| | 豊嶋 洋一 | 東京三菱銀行事務部預為・融資グループ 調査役 |
| | 岡本 雅弘 | みずほ銀行法務部次長 (第23回～) |
| | 森永 雅彦 | みずほ銀行法務部調査役 (第23回) |
| 事務局 | 加藤 史夫 | 全国銀行協会金融調査部長 (現退職) (～第23回) |
| | 増田 豊 | 全国銀行協会金融調査部長 (第24回～) |

※本報告書のテーマ検討期間における検討メンバー。

金融法務研究会報告書一覧

1. 各国銀行取引約款の検討－そのⅠ 各種約款の内容と解説－ (1996. 2)
2. 各国銀行取引約款の比較－各国銀行取引約款の検討 そのⅡ－ (1999. 3)
3. チェック・トランケーションにおける法律問題について (2000. 4)
4. 消費者との銀行取引における法律問題について (2002. 3)
5. 金融機関のグループ化と守秘義務 (2002. 3)
6. 金融取引における「利息」概念についての検討 (2002. 3)
7. チェック・トランケーション導入にあたっての法的課題の再検証 (2002.10)
8. 預金の帰属 (2003.10)
9. 社債管理会社の法的問題 (2004. 7)
10. 債権・動産等担保化の新局面 (2004. 9)

金融法務研究会事務局

〒 100-8216 千代田区丸の内1-3-1

全国銀行協会（金融調査部）

電話 東京 (03) 3216-3761 (代)

本報告書は研究会としてのもので、全銀協としての意見を表明したものではありません。